

# おおつつこ そうだんチームつうしん

しょうがっこう  
小学校

ねんせいばん  
1.2年生版



はっこうづき ねんがつ  
発行月：2025年6月

はっこうもと おおつし たいさくすいしんしつ  
発行元：大津市いじめ対策推進室

ねんせい ねんせい  
1年生・2年生のみなさんこんにちわ！

「おおつつこほっとダイヤル」のカードを  
くばりました。おぼえてくれているかな？



なにかにこまったときは、おうちのひとやせんせいに  
はなしてみてね。

おおつつこそうだんチームもいつでもあなたのおはなしをきくよ。

こんにちわ！

わたしのなまえは  
「てるちゃん」  
よろしくね！



マスコットキャラクター  
「てるちゃん」

すきなたべものは  
わたがし

みんなのモヤモヤした  
“心のくも”をたべて  
みんなをげんきにするよ

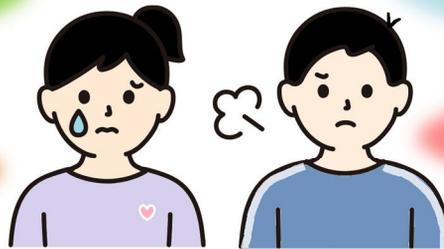


こんなときにおおつつこそうだんチームにそうだんしてね



いやなことをいわれたり、  
されたりした

なかまはずれにされた



なきたいきもちになった

イライラすることがあった

ともだちとうまくいなくて、クラスにはいりづらい・がっこうにいきたくない

どんなきもちもあなたのたいせつなきもち

うまきはなせなくてもだいじょうぶ！

はなせるところからはなしてね。



おおつつこそうだんチーム



おだ



うらの



すぎもと



でんわで



フリーダイヤルは  
おかねがかからない  
でんわだよ！

あって



まずは、<sup>ひと</sup>うちのひと  
いっしょにでんわしてね！

てがみで



〒520-8575  
おおつっこ  
そうだんチームあて

メールで



QRコードをよみこんで  
うけつけフォームに  
もじをかいてね

## おおつっこほっとダイヤル

フリーダイヤル

おおつっこ

こんにちば

**0120-025-528**

けつ ずい もく きん ごせん じ ごご じ  
月・水・木・金：午前9時～午後5時

か  
火：午前9時～午後8時

※ どいち しゅくきゅうじつ ねんまつねんし やす  
土日・祝休日・年末年始はお休みです



おおつっこそうだんチームの  
どうががあるよ。  
み  
見せてね。



おおつっこそうだんチームの  
ホームページも  
み  
見せてね。

コラム

## がまんしなくていいんだよ



いやなことがあったら、がまんしなくていいんだよ。  
あいてに「やめて」といってもいいし、はなしやすいせんせいや  
うちのひとに「たすけてほしい」といってもいい。

いやなことは、ひとによってちがうから

あなたがいやだとおもったら

そのきもちをそのままにしないでね。

**あなたのきもちが、とてもたいせつなもの！**





# おたのしみコーナー



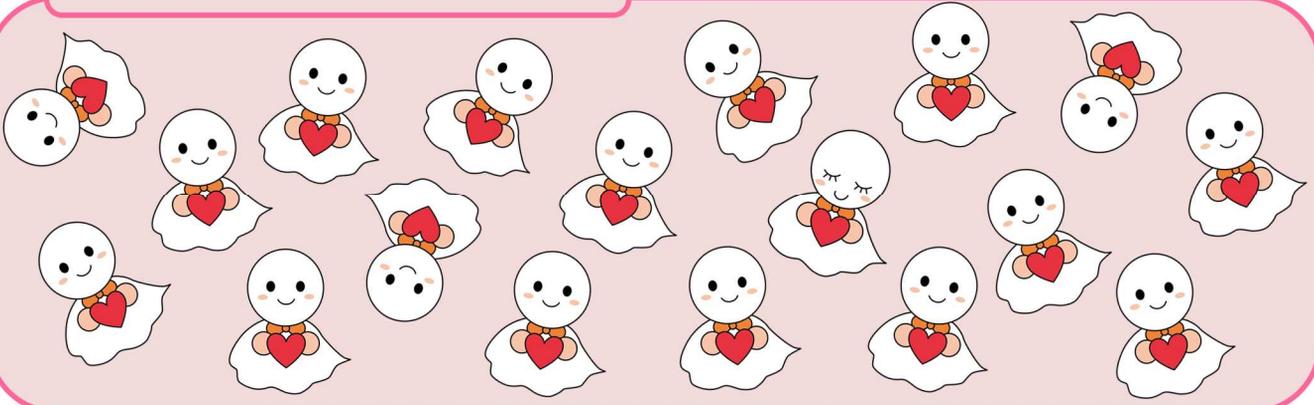
みんなわかったかな？  
こたえはこのページに  
あるよ！



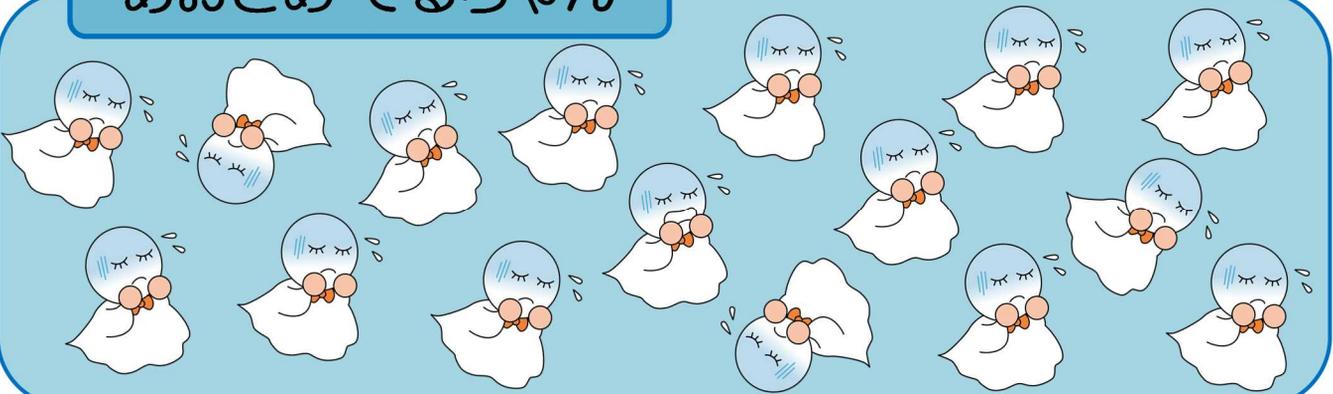
✎ ひとりだけちがう『てるちゃん』をみつけよう



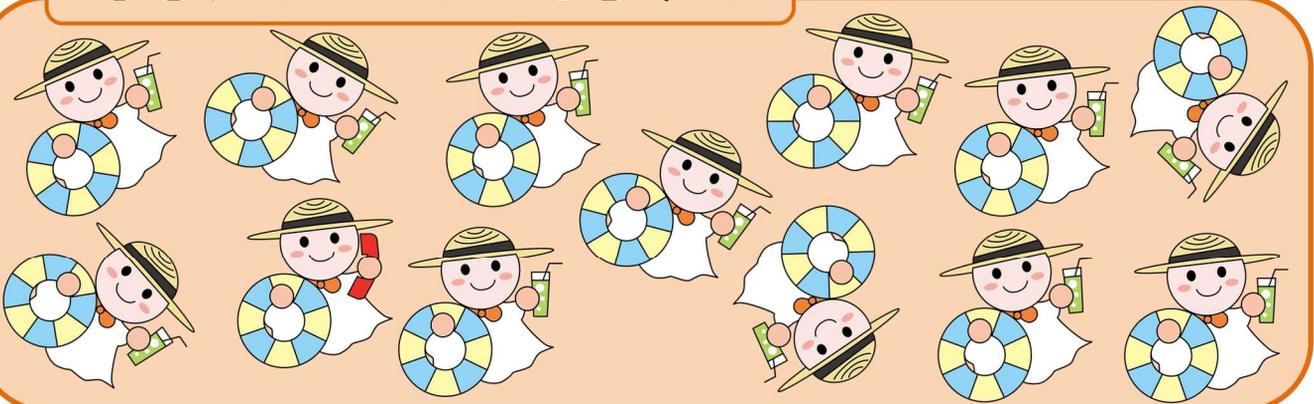
## ハート てるちゃん



## あおざめ てるちゃん



## むぎわらぼうして てるちゃん



## おまけ

- ① ハートをもっている てるちゃんは、なん<sup>にん</sup>人いるでしょう？ \_\_\_\_\_ 人
- ② てるちゃんの すきなたべものは、なんでしょう？ \_\_\_\_\_



# 保護者の方へ



「おおつつこ相談チーム」は、大津市教育委員会とは別の部署にある市の相談窓口です。子ども本人からの相談のほか、保護者の方からの子どものいじめに関する相談も受け付けています。

私たちは、相談を受けた際、当事者である子どもの気持ちや意向を確認しながら、子ども本人にとっての最善の方法を一緒に考えていきます。そのため、保護者の方からの相談の場合、まずは、保護者の方のお話をじっくり伺ったうえで、子ども本人との電話や面談をお願いしています。

## 相談方法

- ・お電話で
- ・直接会って

相談内容を許可なく学校などに話すことはありません(守秘義務)



## 親子面談

お子さんの気持ちや意向をじっくり聴かせてもらい解決方法を探します

子ども担当と保護者担当がそれぞれ話を伺います



## 関係調整

お子さんが望んだ場合、問題解決に向けて、学校と話し合いをしたり、お子さんの気持ちや意向を伝えるお手伝いをすることもあります



## 悩みや問題の解決

お子さんが、「もう大丈夫!」「もう安心!」と思えるまで何度でも相談できます!

お子さんから、嫌なことがあったと話してきたり、困ったことを相談されたりすると保護者の方も不安や心配な気持ちになりますよね。

そんな気持ち、お子さんは瞬時に感じて、保護者の方に心配かけまいと気丈に振る舞うこともあります。親のことよく見てるなあ…という経験をしたことはありませんか? 行動だけでなく、大人の感情も子どもたちはよく観察しています。

## 子どもの話を聞く時のポイント!



# 1



お子さんが話に来た時、まずは話を最後まで聞いてあげてください。忙しいと、ついつい何かをしながら話を聞いてしまいがちですが、【手を止めて話を聞く】、その寄り添った姿勢が、お子さんの安心感に繋がります。

# 2



低学年の子どもは、自分の感情をうまく整理することができないことがあります。そんな時は、お子さんの表情や訴え、周りの状況からお子さんが感じていること、考えていることをことばにするお手伝いをしてあげてください。

# 3



お子さんと同じような表情をしながら共感的にかかわってあげてください。子どもは自分がどんな気持ちなのかを理解しやすくなります。